

ジェネリック医薬品 2016

はじめに

財政圧迫の大きな要因となっている医療費を抑制するため、厚生労働省は平成 25 年からジェネリック医薬品の使用策の推進に注力し、平成 29 年までにジェネリック医薬品割合を 70%以上とするとともに、平成 30 年度から平成 32 年度末までの早期に 80%以上とする新たな数量目標を定めました。この発表に加えて後発品加算を受けるべく、各医療機関ではジェネリック医薬品の積極的使用が目に見えて進んでいます。

また、2015 年に特許切れを迎えた先発品には超大型製品である血栓・塞栓治療剤「プラビックス」を筆頭に、高血圧症治療剤の配合剤である「ユニシア」「カデュエット」「エックスフォージ」、細菌感染症治療剤「ゾシン」、うつ病治療剤「ジェイゾロフト」があり、これらには数多くのジェネリック医薬品メーカーが参入し、シェア獲得を巡って激戦が繰り広げられています。

これにより 2015 年のジェネリック医薬品総販売高は前年比 118.5%の 8,500 億円に上り、医薬品総販売高に占める割合は 1.0%アップの 9.7%となりました。なお、本稿で取り扱っている 50 領域におけるジェネリック医薬品の総販売高は 8,443 億円、当該領域の医薬品総販売高に占める割合は 10.1%となっております。

ジェネリック医薬品販売高の継続的な成長を受けて、ジェネリック医薬品メーカーでは工場の新設や、新たな製造ラインを設けて生産体制を強化するなど、活発な動きが見られます。

今回発刊致しました「ジェネリック医薬品 2016」はケーススタディ編、市場編、企業編で構成されています。

ケーススタディ編では、販売高が上位の先発品におけるジェネリック医薬品動向や、剤型違い及び適応違いの製品について考察しております。

市場編では、高血圧治療剤や糖尿病治療剤など 50 領域を対象に、ジェネリック医薬品の販売高を薬効や成分別に取り上げております。さらに剤型、適応の違いを見やすいよう一覧表にまとめ、将来販売高の予測を掲載しております。

企業編では、専業ジェネリック企業や大手製薬企業のジェネリック子会社など 20 社を対象とし、ジェネリック医薬品の販売高、上位ブランドの動向、MR 体制や販売経路などの販売体制などをまとめております。

本資料が国内ジェネリック医薬品市場と企業の動向を把握する上での参考資料としてご活用いただけますよう、スタッフ一同、心よりお願い申し上げます。

2016 年 10 月

テスト マーケティング株式会社
メディカルディビジョン

調査概要

調査項目

<ケーススタディ編>

- 先発品とジェネリック医薬品との違い(剤型・適応)
- 先発品(直近10年)、ジェネリック医薬品(直近5年)販売高推移
- 先発品増減率

<市場編>

1. 調査対象市場における薬剤分類
2. 市場動向
3. 将来予測

<ジェネリック企業編>

1. 営業体制の沿革
2. 全社組織図
3. 販売動向
4. 販売体制
5. コールセンターの状況
6. HPの展開状況
7. ジェネリック医薬品に関する啓蒙活動
8. 生産体制

調査対象領域

■市場編 50 領域

■ジェネリック企業編 20 社 (GE 専業・兼業、新薬企業子会社)

調査期間

2016年9月～10月

- ※ 本書における「販売高」は全てメーカー出荷ベースとなっております
- ※ 本調査の実績は全て1～12月の年次ベースでの実績となっております
- ※ 市場動向の項目において1物1名称並行販売を行っているブランドについては合算した販売高を掲載しております。(1物2名称についてはブランド毎の販売高を掲載)

目 次

<ケーススタディ編 (TOP20) >

◎先発品販売高上位 20 品目の状況(2006 年以降に G E が発売された先発品)…………… (3)	
1. プラビックス…………… (5)	11. エルプラット…………… (18)
2. レミケード…………… (6)	12. リバロ…………… (19)
3. リュープリン…………… (8)	13. グリベック…………… (20)
4. アリセプト…………… (9)	14. アレロック…………… (21)
5. ノルバスク/アムロジン…………… (11)	15. アレグラ…………… (22)
6. プログラフ…………… (12)	16. ディオバン…………… (23)
7. プロプレス…………… (14)	17. クラビット…………… (24)
8. リピトール…………… (15)	18. フォサマック/ボナロン…………… (26)
9. ティーエスワン…………… (16)	19. マイスリー…………… (27)
10. ゴシン…………… (17)	20. ベネット/アクトネル…………… (28)

<ケーススタディ編 (適応違い) >

◎先発品と適応症が異なる G E 医薬品の状況(2006 年以降に G E が発売された先発品)…………… (31)	
1. リスパダール…………… (33)	6. アンカロン…………… (39)
2. ガスモチン…………… (35)	7. デュロテップ…………… (40)
3. ザイボックス…………… (36)	8. レベトール…………… (41)
4. ラジカット…………… (37)	9. エスポー…………… (42)
5. ビ・シフロール…………… (38)	

<ケーススタディ編 (剤型違い) >

◎先発品と剤型が異なる G E 医薬品の状況(2006 年以降に G E が発売された先発品)…………… (47)	
1. ジェイゾロフト…………… (52)	25. マグネビスト…………… (79)
2. ジェノトロピン…………… (53)	26. コロネル/ポリフル…………… (80)
3. ペンタサ…………… (55)	27. ゴーミグ…………… (81)
4. パキシル…………… (56)	28. イミグラン…………… (82)
5. オノン…………… (57)	29. バイアグラ…………… (83)
6. ランタス…………… (58)	30. シベノール…………… (84)
7. アサコール…………… (59)	31. ドプス…………… (85)
8. ムコスタ…………… (60)	32. アイピーディ…………… (86)
9. ルナベル…………… (61)	33. フルナーゼ…………… (87)
10. セロクエル…………… (62)	34. キロサイド…………… (88)
11. リピディル/トライコア…………… (63)	35. モービック…………… (89)
12. バルトレックス…………… (64)	36. オムニスキャン…………… (90)
13. セルセプト…………… (65)	37. ダラシン T…………… (91)
14. ジルテック…………… (66)	38. チエナム…………… (92)
15. アンプラーグ…………… (67)	39. フェンタニル…………… (93)
16. ジスロマック…………… (68)	40. カイトリル…………… (94)
17. メロペン…………… (70)	41. タゴシッド…………… (95)
18. グラン…………… (72)	42. ラステット/ベプシド…………… (96)
19. ユナシン S…………… (73)	43. アイソボリン…………… (97)
20. セフゾン…………… (74)	44. ナゼア…………… (98)
21. ジェムザール…………… (75)	45. セロトーン…………… (99)
22. ワンタキソテール…………… (76)	46. アカルディ…………… (100)
23. タキソール…………… (77)	47. ゴフラン…………… (101)
24. プロトピック…………… (78)	

<総括（市場編）>

1. 国内ジェネリック医薬品市場の概要…………… (105)
2. ジェネリック医薬品上位成分の状況…………… (113)
3. 上位成分のジェネリック医薬品発売状況…………… (124)

<市場編>

- | | |
|----------------------------|------------------------------|
| 1. 高血圧症治療剤…………… (135) | 26. 消炎鎮痛剤…………… (233) |
| 2. 不整脈治療剤…………… (143) | 27. リウマチ治療剤…………… (239) |
| 3. 狭心症治療剤…………… (146) | 28. 変形性関節症治療剤…………… (242) |
| 4. 心不全治療剤…………… (150) | 29. 骨粗鬆症治療剤…………… (244) |
| 5. 血栓・塞栓治療剤…………… (153) | 30. 潰瘍治療剤…………… (248) |
| 6. 肺高血圧治療剤…………… (157) | 31. 消化器・腸疾患関連治療剤…………… (253) |
| 7. 脂質異常症治療剤…………… (159) | 32. 膝疾患治療剤…………… (259) |
| 8. 糖尿病治療剤…………… (163) | 33. 喘息・COPD治療剤…………… (262) |
| 9. 痛風・高尿酸血症治療剤…………… (168) | 34. 感冒関連治療剤…………… (267) |
| 10. 低身長症治療剤…………… (171) | 35. 抗アレルギー剤…………… (270) |
| 11. 抗癌剤…………… (173) | 36. アトピー性皮膚炎治療剤…………… (275) |
| 12. 癌治療補助剤…………… (179) | 37. 皮膚関連疾患治療剤…………… (280) |
| 13. 細菌感染症治療剤…………… (183) | 38. 腎不全関連用剤…………… (283) |
| 14. ウイルス感染症治療剤…………… (192) | 39. 血液製剤・止血剤…………… (287) |
| 15. 肝炎治療剤…………… (195) | 40. 前立腺肥大症治療剤…………… (290) |
| 16. 真菌感染症治療剤…………… (198) | 41. 頻尿・尿失禁治療剤…………… (293) |
| 17. うつ病治療剤…………… (202) | 42. 子宮内膜症・子宮筋腫治療剤…………… (296) |
| 18. 睡眠障害・不安症治療剤…………… (206) | 43. 産科・婦人科関連疾患治療剤…………… (299) |
| 19. 統合失調症治療剤…………… (211) | 44. 麻酔剤…………… (302) |
| 20. パーキンソン病治療剤…………… (215) | 45. 筋弛緩剤…………… (306) |
| 21. てんかん治療剤…………… (219) | 46. 免疫抑制剤…………… (309) |
| 22. 片頭痛治療剤…………… (222) | 47. 眼科用剤…………… (312) |
| 23. 認知症治療剤…………… (225) | 48. 輸液・栄養剤・ビタミン剤…………… (318) |
| 24. 脳血管障害治療剤…………… (228) | 49. 造影剤…………… (324) |
| 25. 神経変性疾患治療剤…………… (231) | 50. 生活改善剤…………… (327) |

<ジェネリック企業編>

- ◎ジェネリック企業 20 社におけるMR数、販売高の状況…………… (331)
- | | |
|----------------------|---------------------------|
| 1. 沢井製薬…………… (332) | 11. 日東メディック…………… (393) |
| 2. 日医工…………… (339) | 12. 日本ジェネリック…………… (397) |
| 3. 東和薬品…………… (346) | 13. 富士フィルムファーマ…………… (402) |
| 4. 日本ケミファ…………… (353) | 14. 共和薬品工業…………… (407) |
| 5. あすか製薬…………… (359) | 15. 武田テバファーマ…………… (413) |
| 6. 富士製薬工業…………… (365) | 16. サンド…………… (419) |
| 7. ニプロ…………… (371) | 17. エルメッドエーザイ…………… (424) |
| 8. 大原薬品工業…………… (376) | 18. 田辺製薬販売…………… (429) |
| 9. 小林化工…………… (381) | 19. 第一三共エスファ…………… (434) |
| 10. 辰巳化学…………… (388) | 20. キョーリンリメディオ…………… (439) |

「ジェネリック医薬品 2016」<CD-R付>

頒価:300,000円(消費税別)

発行日:2016年 10月 28日

発行人:金塚 進

発行所:テストマーケティング株式会社

〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町 2-14

パールビル

TEL03-5642-3768

FAX03-5642-3778

日本語・外国語を問わず、いかなる形式でも本書の一部
または全部の複製無断転載をお断り致します。